

**第52回**

**豊田おいでんまつり  
基本計画**



令和元年10月30日

豊田おいでんまつり実行委員会

## 目次

■ 豊田おいでんまつりの構成	1
I 踊りについて	3
II 花火について	7
III 警備について	9
IV その他会場・運営について	10
V 協賛について	11
VI 総務・広報・宣伝について	12

**※下線…昨年度からの主な変更部分**

## ■豊田おいでんまつりの構成

マイタウンおいでんとおいでん総踊りからなる「踊り」と、「花火大会」で構成します。

## ■趣 旨

市民が楽しみ、感動し、訪れる人を温かく迎えることができるようなふるさとのまつりを市民・事業者・行政の共働の力でつくります。また、市民が豊田市の素晴らしさを再認識し、郷土愛を醸成する「WE LOVE とよた」が体感できる取組を行います。

## ■主 催

豊田市・中日新聞社・東海テレビ放送

## ■基本テーマ

### 「WE LOVE とよた」 魅力発見 ふるさとのまつり

- ・「WE LOVE とよた」の露出を高め、市内外へとよたの魅力を発信します。
- ・地域を巻き込んだ「WE LOVE とよた」の演出により、魅力あるまつりとなります。

## ■豊田おいでんまつり実行委員会委員

- ・豊田市
- ・豊田商工会議所(2名)
- ・豊田市議会
- ・豊田市消防団
- ・豊田市商業連合協同組合(2名)
- ・豊田市区長会
- ・中日新聞社
- ・東海テレビ放送株式会社
- ・日本民謡研究会
- ・Y IリフレッシュA G
- ・協同組合 豊田市鉄工会
- ・事業所代表 トヨタ自動車株式会社
- ・連合愛知豊田地域協議会
- ・豊田ホテル旅館組合
- ・名古屋鉄道株式会社
- ・一般社団法人 ツーリズムとよた
- ・名鉄バス株式会社
- ・愛知環状鉄道株式会社
- ・愛知県タクシー協会
- ・ひまわりネットワーク株式会社
- ・一般社団法人 豊田青年会議所
- ・公益財団法人 豊田市国際交流協会
- ・豊田都市整備研究会
- ・豊田商工会議所青年部
- ・藤岡商工会
- ・小原商工会
- ・足助商工会
- ・下山商工会
- ・旭商工会
- ・稲武商工会
- ・あいち豊田農業協同組合
- ・公益財団法人 豊田市文化振興財団

計 34名

## ■スケジュール

時 期	委員会・幹事会	部会・関係団体など
令和元年 8月～		踊り部会
10月23日(水)	第1回幹事会 【基本計画審議】	
10月30日(水)	第1回実行委員会 【基本計画策定】	
令和2年 1月30日(木)	第2回幹事会 【実施計画審議】	
2月6日(木)	第2回実行委員会 【実施計画策定】	
5月中旬	第3回幹事会 【実施計画(確定版)審議】	
5月下旬	第3回実行委員会 【実施計画(確定版)策定】	
6月上旬～9月中旬	マイタウンおいでん	各部会【運営協議】
9月26日(土)	おいでん総踊り	
9月27日(日)	花火大会	
10月下旬	第4回幹事会 【実施報告審議】	
11月上旬	第4回実行委員会 【実施報告策定】	各関係団体【反省会】

※毎月、マイタウンおいでん連絡協議会を開催します。

※実行委員会の前には、その都度幹事会を開催します。

# I 踊りについて



## 1 全般について

### (1) 位置づけ

#### ア マイタウンおいでん

マイタウンおいでんは、市内の複数会場で開催されるおいでんまつりです。踊り連による「おいでん踊り」と、次世代に受け継がれていくまつりを目指し、就学前の子どもたちが参加する「リトルおいでん」を行います。

開催団体は、マイタウンおいでん運営委員会で、豊田おいでんまつり実行委員会は、開催を支援します。

#### イ おいでん総踊り

おいでん総踊りは、中心市街地で開催するおいでんまつりです。誰もが楽しめるふるさとのまつりとして、市民が一体となって踊ります。

### (2) 実施団体

#### ア マイタウンおいでん

各地区のマイタウンおいでん運営委員会

#### イ おいでん総踊り

豊田おいでんまつり実行委員会

### ■スケジュール

時 期	内 容
1月 6日(月)～15日(水)	マイタウンおいでん開催団体募集
2月～3月	踊りインストラクター募集
	踊り連募集の事前告知
3月	踊りインストラクターによる踊り指導派遣受付開始 踊り連募集の告知開始（予定）
3月下旬～5月中旬	おいでん踊り連、リトルおいでん、おいでんアートの参加募集
	踊り連のマイタウンおいでん出場会場の発表（HP等で発表）
6月上旬～9月中旬	マイタウンおいでん開催（13週）
9月中旬～下旬	おいでん総踊り参加連説明会・踊りスタート位置の抽選
9月26日(土)	おいでん総踊り

※その他、関係機関と協議・調整を行います。

### (3) 踊り連の募集

「ベーシックスタイル(ポップ・ディスコ・民踊)」と「フリースタイル」に分けて募集します。

### (4) 踊りの審査

ア マイタウンおいでん

運営委員会は、マイタウンおいでんの各賞を決める審査を、独自の基準で行います。

イ おいでん総踊り

実行委員会は、上記(3)に定める部門ごとに審査を行います。

### (5) 踊りの普及活動

おいでんまつりを次世代に引き継ぐため、将来を担う子どもたちを対象に、踊りインストラクターが、おいでんまつりの「ベーシックスタイル」の指導を行います。



## 2 マイタウンおいでんについて

### (1) 実施要件

ア 会場は豊田市内とし、概ね300人以上の踊り連を受け入れることができ、雨天の場合は順延又は会場変更により、晴天時と同程度のまつりが開催できること。

イ 運営委員会が主体となり、実行委員会が指定する日までに、開催日、会場及びプログラムが確定できること。

### (2) 会場

15会場を予定しています。

### (3) 観客・参加者数の目標

延べ観客数 35,000人(前回実績21,980人)

延べ参加者数 5,000人(前回実績 3,760人)

※リトルおいでんを含む。

### 3 おいでん総踊りについて

#### (1) 開催日時

開催日	開催時間	場 所	行事内容
9月26日(土)	17:00~ (予定)	名鉄豊田市駅東側一帯	・オープニング ・リトルおいでん ・おいでんアート ・総踊り

#### (2) おいでん総踊り会場

踊りコースは駅前停車場線及び竹生線とします。



### (3) 観客・参加者数の目標

観客数 120,000人 (第49回実績115,000人)

参加者数 4,000人 (第51回予定 3,504人)

※リトルおいでんを含む。

### (4) 開催・中止の決定、周知

ア 通常の雨天の場合は決行としますが、台風・雷等により、運営上支障をきたす恐れのある場合は、関係機関と協議の上、当日正午までに開催・中止を判断します（実施決定後の気象変化等により中断または中止することもあります）。

イ 光化学スモッグ注意報が発令中の場合は、リトルおいでん開始1時間前にリトルおいでんの中止決定を行います。

ウ 開催・中止の案内は、公式ホームページ、公式 Instagram 及びテレドームで行い、同時にひまわりネットワーク、その他のメディアに情報提供します。

エ 市公式ツイッター等の活用により、細やかな情報等を最適かつスピーディーに情報発信します。

### (5) 魅力向上

ア 若者を中心とした踊り連（中高生連）について、おいでん総踊りに直接参加できる仕組みをPRします。

イ 「トヨタ元町工場夏まつり」と連携し、おいでん総踊りに直接参加できる仕組みを継続します。

ウ 第50回、51回と2年連続台風の影響で中止となったことを考慮し、第52回における中止時の対応を検討します。

## Ⅱ 花火について



### 1 位置付け

豊田おいでんまつりを締めくくる伝統のある花火大会です。

日本有数の花火師による芸術性の高い花火の打上げや安心安全な花火大会の会場運営を行うとともに、「WE LOVE とよた」を合言葉に、市内企業や市民を中心に協賛及び運営に協力いただくことで、市民が愛する花火大会を目指します。

### 2 開催日時

開催日	開催時間	場所	行事内容
9月27日(日)	19:10~21:00 (予定)	白浜公園一帯	・打上げ花火 ・仕掛け花火 ・手筒花火

### 3 会場計画

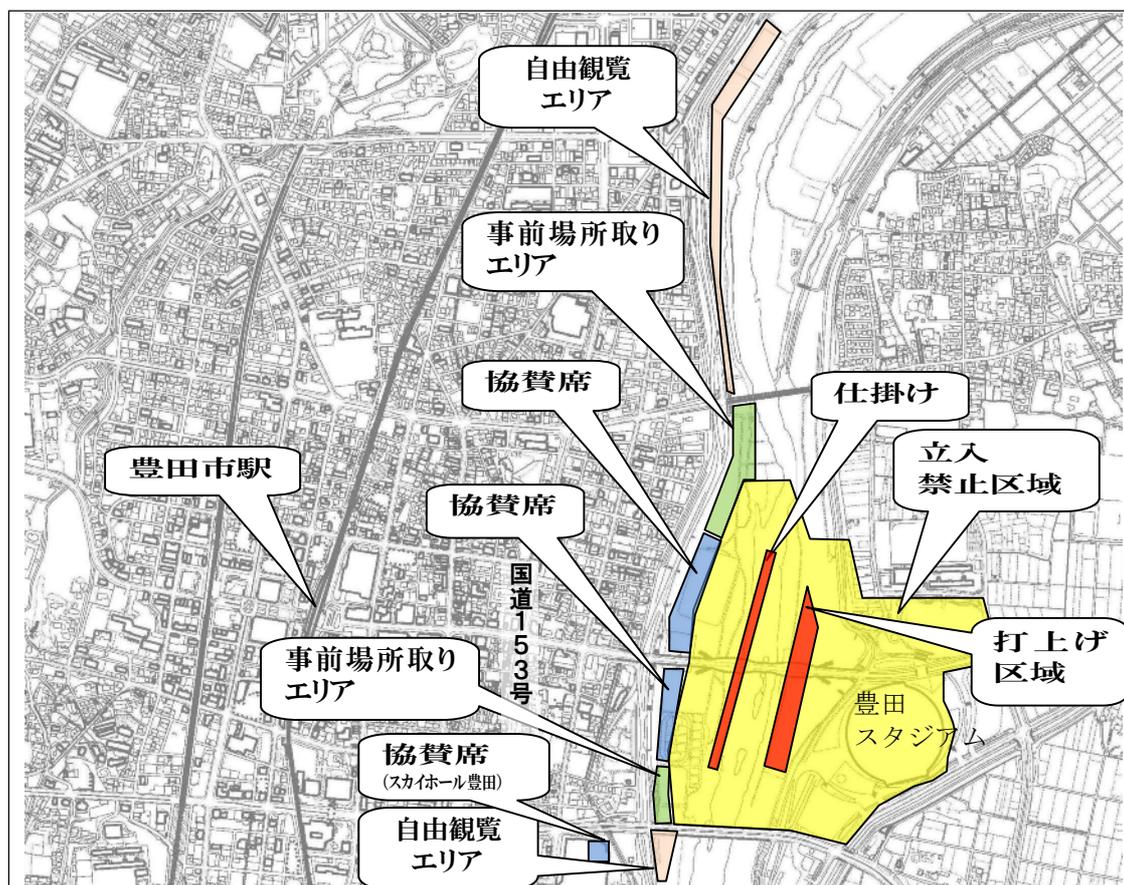
ア 関係機関と協議・調整を進めます。

イ 名鉄豊田市駅前から豊田大橋西側堤防道路までの区域において、観覧者が集中し滞留が発生しているため、観覧者の分散対策を行います。

ウ 矢作川河川敷の地形を活かした、効果的な配席計画を検討します。

エ 協賛エリア内を「WE LOVE とよた」のロゴマークやのぼり等で装飾します。

花火大会会場図(案)



## 4 演出

「WE LOVE とよた」の演出を取り入れた花火の打ち上げを検討します。

## 5 観覧席

### (1) 協賛席

ア 白浜公園に新設されたデッキなどを活用した配席計画を検討します。

イ スカイホール豊田のオープンデッキを活用した観覧席を設置します。

ウ スタジアム南駐車場の観覧席については、第 50、51 回での申込状況と設置費用の状況から判断して設置を見送ります。

### (2) 協賛席以外

ア 白浜公園の芝生部分の一部を、事前場所取り可能エリアとして開放します。

また、多くの方が安全に花火を楽しめられる観覧エリアの確保に努めます。

イ 全ての方に配慮した花火大会の会場運営を行います。

## 6 開催・中止の決定、周知

(1) 雨天決行としますが、台風等の荒天時、大雨や暴風警報が発令中の場合は、関係機関と協議し、当日の正午までに開催・中止を決定します。(中止の場合は順延しない。)

(2) 連続的又は断続的な降雨により、河川が増水し危険が高まった場合は、関係機関と協議して開催・中止を決定します。

(3) 開催・中止の案内は、公式ホームページ、公式 Instagram 及びテレドームで行い、同時にひまわりネットワーク、その他のメディアに情報提供します。

(4) 市公式ツイッター等の活用により、細やかな情報等を最適かつスピーディーに情報発信します。

### 1 警備体制

すべての人が安全で安心して楽しめるための警備計画を作成し、自主警備を行います。警備にあたっては、豊田市消防団、豊田市消防本部、豊田市青少年相談センター、豊田警察署などの協力をいただき、連携して警備を行います。

### 2 交通対策

- (1) 各公共交通機関と連携し輸送力強化を図るとともに、公共交通機関での来場を啓発します。
- (2) バス及びタクシー乗降場は、関係機関と協議し適切な場所に移動します。
- (3) 臨時駐車場は、中心市街地近郊の小中学校にグラウンド使用を依頼します。
- (4) 公共交通機関の円滑な運行のため、交通関係者との対策会議を実施します。

### 3 交通規制

おいでん総踊り及び花火大会の開催のため、自治区や関係機関と調整を図り、適切な交通規制を実施します。

### 4 安全対策

- (1) 緊急対策エリアのより安全で効果的な運用を図ります。
- (2) 花火大会における豊田スタジアム周辺道路について、カラーコーンなど資機材を活用した路上駐車対策を検討します。
- (3) 花火大会における駅前の混雑解消については、観客の分散誘導など関係機関と調整・検討します。
- (4) 花火大会における豊田スタジアム南側の交通規制エリアについて、歩行者への安全対策を検討します。

## IV その他会場・運営について



### 1 運営体制

まつりの運営は、5 1、5 2、5 3回の運営の内申を受けた事業者を中心に実施します。  
加えて、市民、企業、団体などに呼びかけ、市民・事業者・行政の共働により運営を行います。

### 2 救護体制

- (1) おいでん総踊り・花火大会とも、救護所（A E D、車イス、担架及び救急医薬品等を配備）、消防署現地本部を設置し、警備本部には、市消防本部の職員等を配置します。
- (2) 傷病者搬出ルート確保や緊急車両等の規制区域内への進入は、警備員を配置して、適切な対応を行います。

### 3 熱中症等暑さ対策

- (1) おいでん総踊りでは、熱中症等暑さ対策として、各踊り連が水分補給をすぐに取りれるように対策するほか、会場にも対策を実施します。
- (2) 花火大会では、来場時に飲料水の持参を呼びかけるなどの対策を実施します。

### 4 環境（ごみ）対策

ごみの散乱を改善できるよう、ごみステーションの設置位置の見直しや、来場者へのごみ捨てマナー向上の啓発を図ります。

### 5 屋台広場

おいでん総踊り花火大会ともに、屋台広場を設定します。

おいでん総踊り（拳母神社）

花火大会（八幡公園、豊田スタジアム、スカイホール豊田）

## V 協賛について



### 1 位置付け

豊田おいでんまつりへの協賛を依頼することで、まつりのPR及び財源確保に努めます。

### 2 協賛目標金額

84,000千円（前回実績78,374千円）

### 3 協賛内容

#### (1) 法人協賛

- ア うちわ、タオル、公式ガイドなど、まつりを盛り上げるために効果的なグッズを作成します。
- イ 公式サイトへのバナー広告やおどり会場の盛り上げなど、まつりの盛り上げに関する協賛メニューを設定します。
- ウ 通常の花火に加え、仕掛け花火、スターマインの打上げを協賛企業へ依頼します。
- エ 協賛を活用した観覧プランを、旅行会社等へ提供します。
- オ 一部の協賛において、協賛の返礼として花火大会協賛席入場券を進呈します。

#### (2) 個人協賛

- ア 一般受付に先駆けて、市民先行受付を実施します。
- イ 幅広く支援いただくため、インターネットに加えて、電話及びコンビニエンスストア等での受付を行います。
- ウ 協賛の返礼として花火大会協賛席入場券を進呈します。

### 4 スケジュール

時 期	内 容
2月～3月	スターマイン等協賛者へ協賛内容の説明及び新規スターマイン等協賛者の募集
4月上旬～	関係機関に協賛チラシを配布 前回協賛者へ協賛案内の実施
4月上旬～7月下旬	法人協賛受付
4月上旬～5月下旬	個人協賛（市民先行）受付
6月上旬～9月下旬	個人協賛（一般）受付

### 1 事業費

市負担金、協賛金を主な財源として、総事業費を約292,332千円程度と想定し、まつりを実施します。

### 2 総務

業務が集中する期間において、豊田おいでんまつり専任の臨時職員を1名雇用します。

### 3 広報宣伝計画

#### (1) 広 告

- ア CMで告知をします。
- イ 新聞広告、CATV告知を行います。
- ウ ポスターの作成・配布をします。
- エ 公式ガイドの作成・配布をします。

#### (2) 広 報

市広報や報道紙面での取り上げ等「パブリシティ」の積極的な活用により、市民をはじめ、広くまつり開催情報や協賛募集の告知を行います。

- ア 広報とよた、報道紙面等への情報掲載をします。
- イ 公式ホームページ及び公式 Instagram などのSNSを活用します。
- ウ 県内外の情報誌、インターネット等への情報提供をします。
- エ TV、ラジオで情報発信をします。

